


健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)

持続性可能な企業へ
会社の健康は社員の健康



代表取締役社長 岡 秀敏

福山市引野町 1-1-1
TEL 084-941-3510

<https://www.kurahashi.co.jp/company/kenkou/>

当社は「社員の健康、そして会社の健康」を重視し従業員の健康が会社の基盤であると考え、健康経営を推進しています。

定期健康診断の受診率 100%や、残業時間削減に向けて毎週土曜日のノー残業デイ実施等働きやすい職場環境の整備を進めてまいりました。また、有給休暇の取得促進や「連続リチャージ休暇」の社内独自制度を活用し、心身ともにリフレッシュできる環境づくりに取り組んでいます。今後も、従業員一人ひとりが安心して働ける環境づくりを推進し、持続可能な企業づくりを進めていきます。

健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)

健康はあなたと未来つなぐ橋

公益財団法人
中国労働衛生協会

理事長 高尾 俊弘
会長 宮田 明

〒720-0942 福山市引野町 5-14-2
TEL 084-941-8211
<https://churou-wp.sub.jp/>

当協会は 2019 年から健康経営に取り組み、これまでに健康経営優良法人 (大規模法人部門) の上位認定「ホワイト 500」に 6 回認定されるなど、職員の健康維持・増進に努めてきました。健診などを「やりっ放し」で終わらせず、医療機関への受診勧奨、運動の習慣化、食事改善、カウンセリングなど適切な指導、提案を通じてフォローしております。一昨年から取り組んでいる、鉄欠乏貧血対策での鉄剤配布は、学会発表でも注目されました。今後も会長 (内科医) 中心の「健康経営推進チーム」が主導し、総合労働衛生機関にふさわしい健康経営を進めます。

健康的な職場づくりと
持続的な成長の両立

山陽工業株式会社

取締役社長 高橋 宏明

〒729-0141 広島県尾道市高須町 904 番地
TEL 0848-46-1212
FAX 0848-47-1217
<https://www.sanyo-gr.co.jp/>

当社は従業員の健康を企業の最重要課題の一つと位置づけ、経営戦略の中核として取り組んでいます。

具体的には、

- ◎定期健康診断の実施と結果に基づくフォローアップ体制の強化
- ◎産業医との連携による疾病予防
- ◎心の健康についての社内外の相談窓口の設置および周知
- ◎育児との両立に関する社内制度、取り組みの周知徹底
- ◎本人の体力や基礎疾患等に応じた業務負担への配慮など

これらを通じて健康的な職場づくりと企業の持続的な成長を両立させてまいります。

健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門)

建設コンサルタント

株式会社 ミネ技術

代表取締役 峯岡 静彦

〒722-0051 尾道市東尾道 10 番地 20
TEL 0848-20-2711
<https://www.minegijutsu.jp/>

「ものづくり」は「人づくり」
社員の健康は会社の宝

株式会社ミネ技術では“人を大切に”する創業来の社風のもと、人材育成と社員の健康増進に積極的に取り組み、年齢・性別を問わず、誰もが働き甲斐を持てる会社を目指しています。

健康経営を2019年から開始し、月1回の健康だよりの発行、チームがん対策ひろしまへの登録、健康アプリの導入など各方面から従業員の健康意識向上に努めています。

これからも社員の健康を第一に考え、地域のインフラ整備を支える建設コンサルタントとして、安心安全なまちづくりに貢献してまいります。

健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門) ネクストブライト1000

2026 健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

2026 健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

2026 健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門
ネクストブライト1000

※備後圏域は福山、尾道、三原、府中、竹原、井原、笠岡の各市とした。

前年度と比べ、大規模法人部門は3法人増、中小規模法人部門は243法人から269法人へと26法人、約10・7%増加している。

ライト500」2法人、新設された「ネクストブライト1000」12法人だった。

ライト1000」12法人は上位認定。上位認定は昨年度から2種類となり、「ブライト500」2法人、ライト1000」12法人が認定を受け、うち14法人は上位認定。上

健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)

社員とその家族の笑顔未来へと繋ぐ
健康経営の取り組みは経営戦略の柱

2026 健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

◎健康経営の取り組み
当社は今年度に「健康経営優良法人 2026」に初めて認定されました。社員一人ひとりが心身ともに健康で安心して働ける職場環境の実現が、企業の持続的成長に不可欠であると考え、以下の取り組みを推進しています。まず、定期健診の受診促進やストレスチェックを実施し、心身の健康状態の把握と改善に努めています。また、長時間労働の抑制やノー残業デーの設定など、ワークライフバランスの実現にも注力しています。さらに、スポーツジムの会費補助やインフルエンザの社内接種を通じ、健康意識の向上を支援しています。今後も、社員の健康増進と働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、健康経営を通じて企業価値の向上と持続的な成長を目指してまいります。

特集
健康経営優良法人2026
備後圏域認定企業

健康経営は、2013年に政府が動き始め、2016年に経済産業省と東京証券取引所が連携、企業価値の向上につながる認定制度として始まった。従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することを指し、従業員の活向上や生産性の向上などの組織の活性化、業績向上や株価向上につながる期待されている。

健康経営優良法人は毎年春に経済産業省と日本健康会議が、優良な健康経営を実践している法人を顕彰するもので、規模に応じて大規模法人部門と中小規模法人部門がある。

大規模法人部門では、備後圏域から17法人(前年14法人)が認定を受け、うち1法人が上位認定の「ホワイト500」だった。

中小規模法人部門では、備後圏域から269法人(前年243法人)が認定を受け、うち14法人は上位認定。上位認定は昨年度から2種類となり、「ブライト500」2法人、新設された「ネクストブライト1000」12法人だった。

前年度と比べ、大規模法人部門は3法人増、中小規模法人部門は243法人から269法人へと26法人、約10・7%増加している。

ライト500」2法人、新設された「ネクストブライト1000」12法人が認定を受け、うち14法人は上位認定。上位認定は昨年度から2種類となり、「ブライト500」2法人、ライト1000」12法人が認定を受け、うち14法人は上位認定。上